

ももがたり今昔地図

この地図は、町の人々からむかしばなしお聞きして、歴史資料と照らし合わせながら、現在の地図にかつてのイメージを描き込み創造した「ももがたり今昔地図」です。

大阪市



「あれ、こんなお店あつたっけ?」「ここ道が広くなったね」——。今日も町のどこかでは、家が建て替えられたり、お店が変わったり、道路が工事されたり。気がつかないうちに町は少しづつ姿を変え、時代の移り変わりとともに、大きく変化してゆきます。そんな町の姿を、時代を超えて見つめ続ける人がいます。

『ももがたり』は、生野に暮らす人、かつて暮らしていた人、働く人など、様々な人々がそれぞれの目線で語る、生野にまつわるものがたりです。

ももがたり

せんにちまえどおり

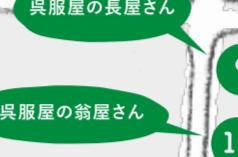
いまと



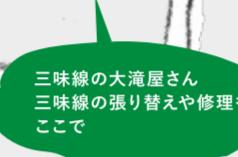
辛い修行を庶へられた
松福堂さんのお善哉



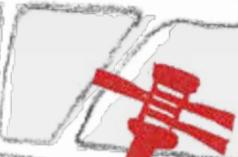
呉服屋の長屋さん



呉服屋の翁屋さん



三味線の大浦屋さん
三味線の張り替えや修理も
ここで



三味線の大浦屋さん
三味線の張り替えや修理も
ここで



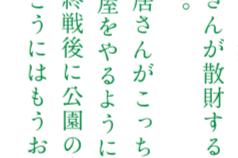
三味線の大浦屋さん
三味線の張り替えや修理も
ここで



三味線の大浦屋さん
三味線の張り替えや修理も
ここで



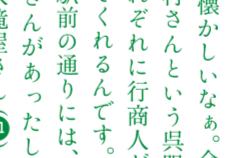
三味線の大浦屋さん
三味線の張り替えや修理も
ここで



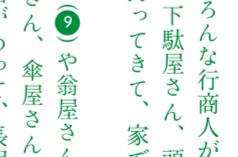
三味線の大浦屋さん
三味線の張り替えや修理も
ここで



三味線の大浦屋さん
三味線の張り替えや修理も
ここで



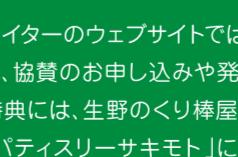
三味線の大浦屋さん
三味線の張り替えや修理も
ここで



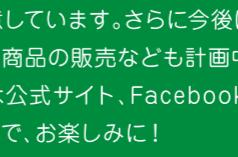
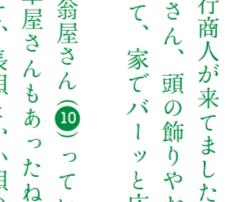
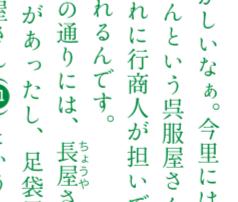
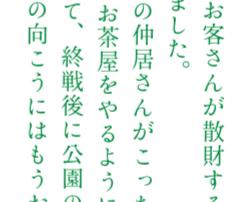
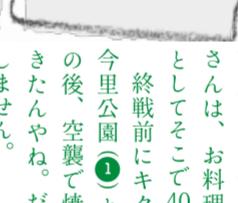
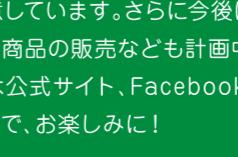
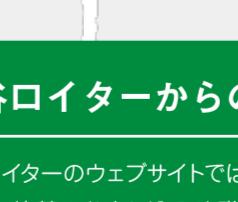
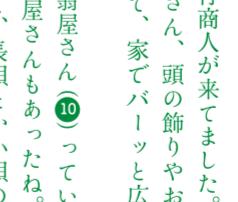
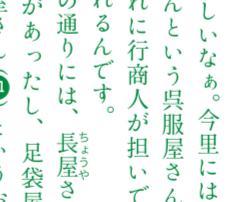
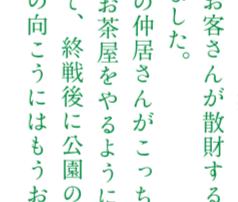
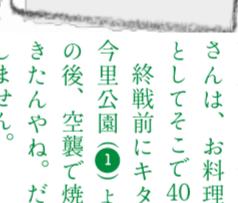
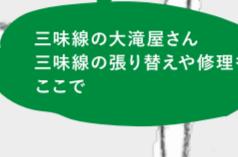
三味線の大浦屋さん
三味線の張り替えや修理も
ここで



三味線の大浦屋さん
三味線の張り替えや修理も
ここで



三味線の大浦屋さん
三味線の張り替えや修理も
ここで





空き家探訪記

～空き家活用プロジェクト「生野で環境を学んでいくの」
環境について学んだことをみんなで生野のものづくりとアートを通じて楽しみたいねん編～



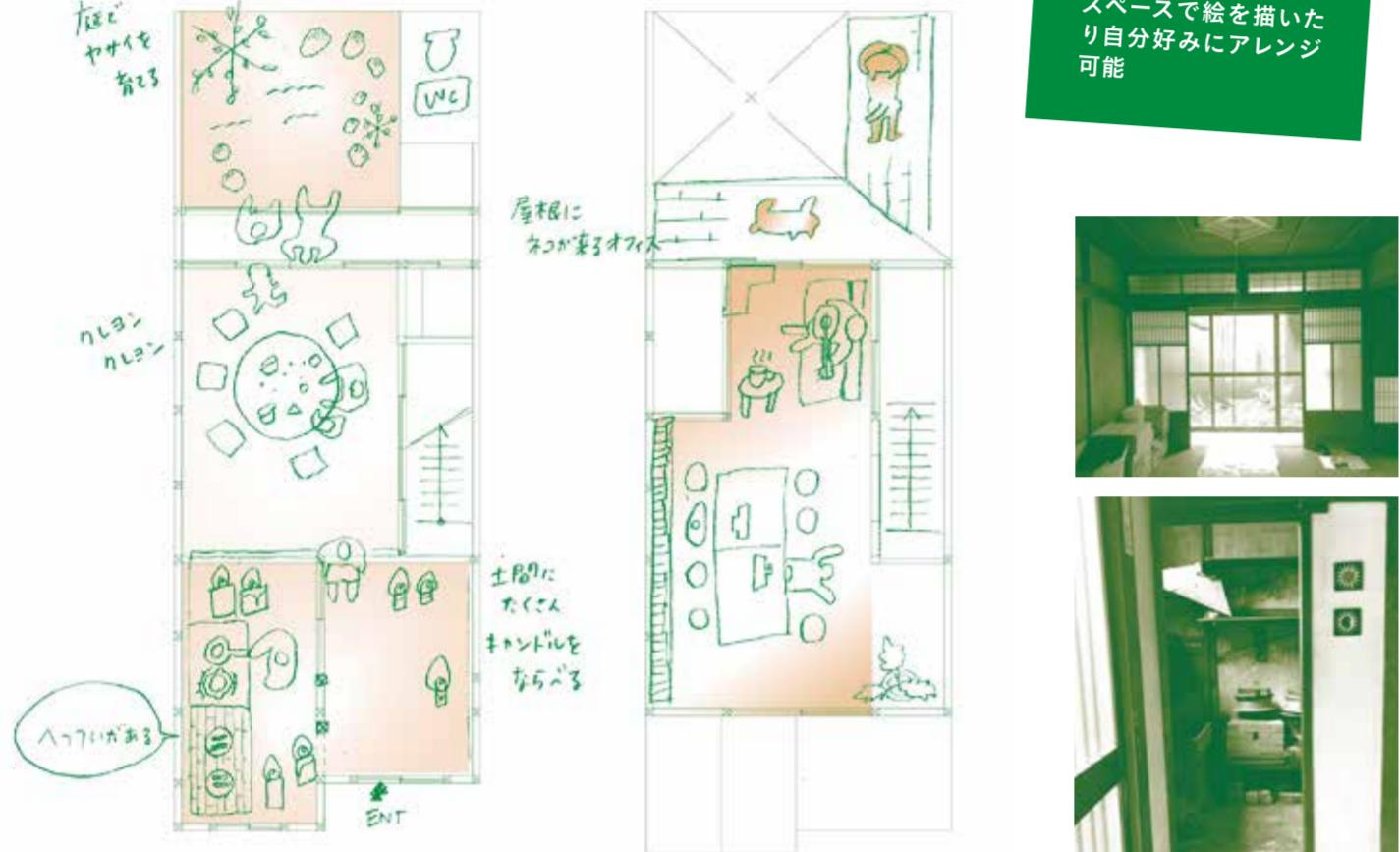
第6回

近畿大学 総合社会学部 田中研究室

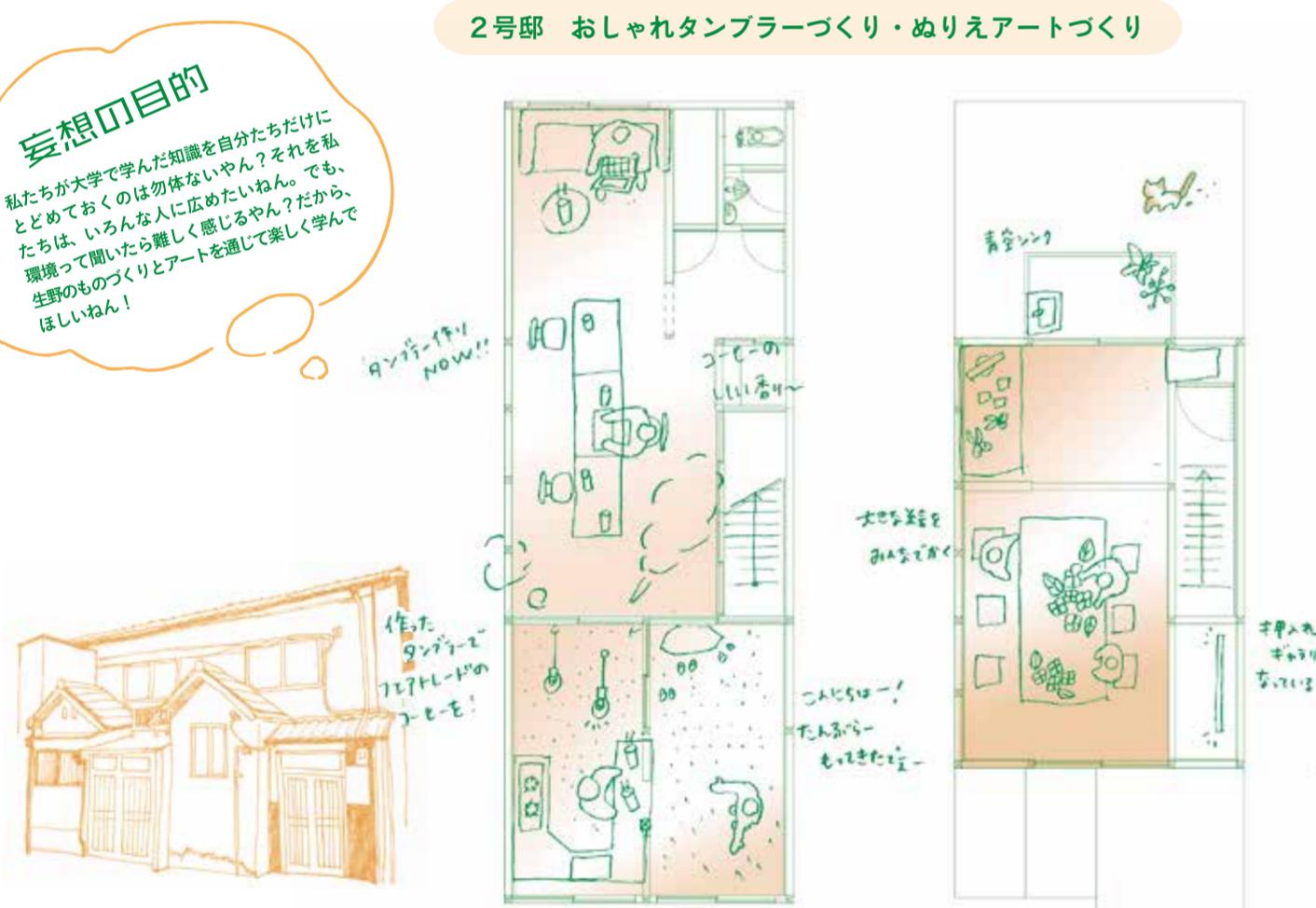
研究室メンバー：賀川大輝、安田明日香、石川美空、木根輝人、酒谷峻平、深井寧々、東詩織、辻森百華

今回はなんと！近畿大学で環境やまちづくりを学ぶ学生さんが、
生野の空き家を観察し、活用方法を考える！というアカデミック妄想編。
普段環境について学ぶ学生さんたち、空き家を観てどんな活用方法を
思い描いてくれるのでしょうか。

1号邸 野菜クレヨンづくり・エコなキャンドルづくり



2号邸 おしゃれタンブラーづくり・ぬりえアートづくり



引っ越ししてきました

「元料亭でゲストハウスはじめました、
むらかみけん
村上研さん」

今回の「引っ越ししてきました」は、新今里公園東側の元料亭を買い取り、ゲストハウス運営をはじめるために生野に引っ越ししてこられた村上研さんにインタビューしました。

奈良出身で旅好きの村上さん。もともとは地元奈良でゲストハウス運営を検討していたそう。しかし、奈良県の宿泊者数は47都道府県中4位という実態を知り……。宿泊者数全国2位・伸び率1位の大坂にねらいを定めました。「観光だけでなくビジネスで訪れる方も多い、アクセスもいい、宿泊やるんやったら大坂やな！」

生野に決めたのは、条件にあう物件を見つかったのが1番。空襲の被害を免れた生野なら、古いお買得物件があるだろうとの思惑もあったようです。見事、「戦前に建てられた200m未満」の物件を射止めました！

実は村上さんのおばあさんが生野に住んでいたこともあり、子どもの頃から生野へはよく来ていたそうです。

今もお墓があり、土地勘があったのも大きかったかもしれませんね。

ただ、最初は「治安・イメージよくない」「今里って知名度もない」と不安もあったけど、色んな人に相談すると、大阪はどこでもそんなもんやで……と言われたことで踏ん切りがついたそう。今里で暮らしが始めるときのイメージは一変。「むしろイメージはよくなつた」と言います。

もともと東南アジアが好きで、特にベトナムはお気に入りの国。今里周辺はベトナム人も多いし、おいしいベトナム料理屋さんもたくさん。

まだ交流のきっかけはつかめずになっているようですが、今後Hostel奈(からなし)が外国人交流のひとつの拠点になれば素敵ですね。今生野に住んでいる人以外は、生野のイメージは悪いままだと思うのでそれも変えていきたいと語ってくださいました。

コロナ禍の7/5にオープンし、GoToトラベルの恩恵もほぼないという苦しい状況ではありますが、近くの銭湯の入浴チケットサービスや宿泊以外の活用も模索されているようです。取扱いにお邪魔した日もリモートワークで利用している女性がいらっしゃいました。スペースシェアにも掲載中。



村上研(むらかみ・けん)
奈良うまれ、奈良そだち
元水処理プラントメーカーの営業

Hostel 奈(からなし)
大阪市生野区新今里2-11-28
Tel: 070-3840-9361 (15:00~23:00)
E-mail: kemken-panic.vol3@hotmail.co.jp
HP: https://kemken-panlicvo3.wixsite.com/hostelcaranashi

～奈(からなし)の由来～
植物の名前に「にくく」からなし
野のりんごの意味。
ここを植物園にしたいなといふ想いから名付けた。

まちの寄りあい所 第6回 生野銀座商店街・どりー夢館

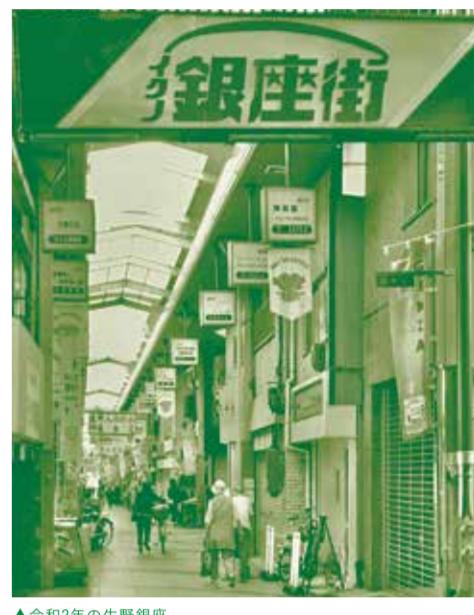


●生野銀座の誕生と隆盛
昭和21年、生野八坂神社の参道に軒を連ねる商店主らが立ち上げた「生商会」が現在の生野銀座商店街の始まりである。初期は寄り合い市場の体だったが、昭和32年に先進的なアーケードを設置。昭和47年には組合が法人化された。

「普段の買い物は公設市場で、でも土日には商店街への出かけが楽しめでした。今だとデパートへ行く感覚かな」と森山さんは「昔はお正月に新しい肌着をおろす習慣があつたでしょ。この辺はまだお店が少なくて、特に衣類は商店街でしか買えなかつたので、大晦日はほとんど出だつたそです」。除夜の鐘を聞きながらようやく店を開めた」と、当時を懐かしむ店主もいるという。

JR寺田町駅の東。かつての公設市場界隈から生野八坂神社付近まで、約一キロメートルに及ぶアーケードがあります。見かけは一本の商店街ですが、実は6つの組合で構成される「通称・みこし通り」。今回はその東端—50メートル分にある「生野銀座商店街・どりー夢館」で、生野育ちの事務員・森山恵子さんにお話を伺いました。

なぜそこ人が集まるようになったのか——、気になるそんな場所を取材・紹介していく「まちの寄りあい所」。第6回は生野銀座商店街・どりー夢館です。



▲令和2年の生野銀座

さんにも来てもらえたんです。組合だけで企画できることには限りがあるので、こういうコラボのお話とか、国の助成金が出るタイミングなどを駆使してやっています」と森山さん。ブッキング中の若手芸人がイベント直前に大ブレイクし、「身の危険を感じるほど」の観客が押し寄せたこともあるそうだ。

●「買う」だけでなく「集う」場所へ

平成に入り、近隣にスーパー・マーケットが進出。それまで人勝ちだった商店街にも対応が迫られる。カンフル剤となるべく生野銀座の中央に新設されたのが「どりー夢館」。1階にホールと事務所、2、3階には力オケ完備の多目的室や和室などを備えた「コミュニティセンター」である。

これから商店街は買い物するだけの場所ではダメ。勝ちだった商店街にも対応が迫られる。カントリーホテルとなるべくホルムと事務所、2、3階には力オケ完備の多目的室や和室などを備えた「コミュニティセンター」である。

生野区の高齢化率は大阪市24区中2位。生野銀座商店街の主な商圏である林寺・生野東・舍利寺地区も古くから住人が多く、いまや店主も買い物客も大半が高齢者だ。人影はまばらで「自転車では通れない」と言われた頃の繁栄はない。

しかし森山さんは、この状況もある意味チャンスと捉える。「例え保育園帰りのママ。自転車でスーパーに寄るには子どもと荷物を降ろしたり怠りだり大変だけど、商店街なら店先で『アレとコレちょうどいい』って言えばホルムと事務所、2、3階には力オケ完備の多目的室や和室などを備えた「コミュニティセンター」である。

●ピンチをチャンスに！しなやかに時代を受けとめる

これからの商店街は買い物するだけの場所ではダメ。ちょっとホッとさせて客を集める場所を作ろうという確かな目的がありました。客足が減ったとはいえ、そのままで人間が集まるきっかけになると考えたんです。設立に尽力した当時の店主たちの期待の強さは、夢を二重に織り込んだ「どりー夢館」という名が雄弁に語る。

「買う」だけでなく「集う」場所へ

●心を繋ぐきっかけの場所に

買い物の形態が多様化した今、あえて商店街に行きたくなる理由は何か。インタビューで印象に残ったのは、「誰とも話さず一日を終えるより、とりあえず出てきて挨拶だけでもできたらいい。商店街はそういうきっかけになりうる」ともあるそうだ。

●心を繋ぐきっかけの場所に

買物の形態が多様化した今、あえて商店街に行きたくなる理由は何か。インタビューで印象に残ったのは、「誰とも話さず一日を終えるより、とりあえず出てきて挨拶だけでもできたらいい。商店街はそういうきっかけになりうる」ともあるそうだ。

●心を繋ぐきっかけの場所に

買物の形態が多様化した今、あえて商店街に行きたくなる理由は何か。インタビューで印象に残ったのは、「誰とも話さず一日を終える